

いはらき

2018年(平成30年)
3月1日 発行

3

No.961
March 2018

◆編集・発行

茨城県 茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成30年1月末現在
男 16,473人
女 16,407人
総人口 32,880人
世帯数 12,911世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の情報発信中!!



◆町公式ホームページ

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



◆町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



◆町公式Instagram

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.67 コブシ

(モクレン目 モクレン科)
学名 *Magnolia kobus* DC.

写真・文 安 昌美

3月はまだ寒い日もありますが、陽だまりには春の花が咲いています。3月末から4月初めには、雑木林で白い大きな花を咲かせるコブシがあります。背景にスギ林などがあると、その白さは一段と目立ちます。

▼コブシとは

モクレン属に含まれる落葉高木で、北海道から本州・四国・九州に産し、韓国の済州島でも知られています。ほぼ日本固有の感じのする植物です。国内では山地やときに低地にも生えたとされていますが、県内では山地より平地部でよく見られます。茨城町では本場に各所にあり、野帳には

▼コブシの仲間

コブシを含むモクレン属は約300種があり、

網掛、馬渡、海老沢、大戸、上雨ヶ谷、駒渡、下飯沼、下座、下土師、城内、常井、中石崎、生井沢、前田、南島田、宮ヶ崎の記録があります。台地斜面や林のへりなどに多いです。葉を広げる前に開花するので、大きな木全体が真っ白になります。近づいてみると、花は意外に高い場所にあります。花粉は虫に運んでもらい、果実は集合果で、種子の部分が膨らんで、にぎり拳のようになります。この状態から「コブシ」の名がつけられたと言われます。

東アジア、東南アジア、北アメリカ東部、中央アメリカ、西インド諸島に分布するとされています。日本には7種が自生とされ、他に中国やアメリカから移入されたものがあります。町内ではホオノキが自生しています。他に、庭や公園などにはシデコブシ(自生は愛知県、岐阜県、三重県)、ハクモクレン(中国東南部から西南部の原産)、シモクレン(モクレン、中国中部から西南部に自生)、オガタマノキ(西南日本に産する常緑樹、神社などに栽植)、タイサンボク(北アメリカ南東部原産)などがあります。

ちびっ子アート まさみ幼稚園



「わたしのゆめ」
かとうだ あおい(6歳)



「ぼくのゆめ」
たかはし ふうが(6歳)